

ネイティブクロストリジウム属ジアフォラーゼ

Cat. No. DIA-187

Lot. No. (See product label)

はじめに

用途	この酵素は、NAD(P)Hの比色定量および多くの脱水素酵素の測定に役立ち、NAD(P)Hから水素を受け取る染料と結合する際に有用です。
別名	ジアフォラーゼ; EC 1.6.99.-

製品情報

由来	クロストリジウム属
外形	黄褐色の非晶質粉末、凍結乾燥された
形態	フリーズドライパウダー
EC番号	EC 1.6.99.-
分子量	24 kDa
活性	グレードⅢ 30U/mg-固体以上（安定剤約15%を含む）
混入物	マイオキナーゼ < $5.0 \times 10^{-1}\%$ NAD(P)H オキシダーゼ < $5.0 \times 10^{-1}\%$
pH安定性	pH 7.5 (30°C, 3時間)
最適pH	8.5
熱安定性	30°C未〓 (pH 7.5、30分)
最適温度	50°C
ミカエリス定数	$2.0 \times 10^{-5}\text{M}$ (NADH)、 $6.0 \times 10^{-6}\text{M}$ (NADPH)
構造	酵素1モルあたりFMN1モル
特異性	NADHまたはNADPHのいずれかが還元剤として使用できます。酵素アッセイ法における触媒比（NADPH/NADH）は0.6です。酸素もシトクロムCも水素受容体として利用できません。
阻害剤	N-エチルマレイミド
安定化剤	FMN、NAD(P)H

保管・発送情報

安定性	-20°Cで少なくとも1年間安定しています
-----	-----------------------